

医療専門職に必要な基礎知識を学ぶ	現場での実践を意識し応用力を育む	実習を通じて理学療法 の捉え方を身につける	理学療法士としてのプロフェッショナルな姿勢を養う
1 年次	2 年次	3 年次	4 年次

NGU教養スタンダード科目

学科専門科目	専門基礎科目	人体の構造と機構及び心身の機能	▶ 解剖学A・B / ^{check!} 解剖学A実習・B実習 / 生理学A・B / 生化学		
			▶ 運動生理学 / 生理学実習		
		疾病及び障害の成り立ちと医学的診断と治療	▶ 病理学概論 / 内科学 / 整形外科学 / ^{check!} 臨床神経学 / 精神医学 / 小児科学 / リハビリテーション医学 / 画像評価学		
		保健・医療・福祉とリハビリテーション理念	▶ 地域包括マネジメント論 / 実践セミナー / 国際医療事情	▶ 臨床薬学 / 救命・救急医学 / 臨床検査学 / 公衆衛生学 / 予防医学	
		基礎理学療法学	▶ 理学療法学概論 / ^{check!} 運動学 / 臨床見学実習指導 / 臨床見学実習		
		理学療法のための評価学	▶ 運動学演習 / 基礎理学療法学 / 医療統計学 / 人間発達学 / 専門セミナーⅠ・Ⅱ		
	専門実践科目	疾病・障害に対する理学療法学	▶ 物理療法学 / 日常生活活動学	^{check!} ▶ 臨床理学療法学A・B・C / 理学療法治療学総論 / 臨床理学療法学A演習・B演習・C演習 / 発達障害学 / 物理療法学演習 / 義肢装具学 / 義肢装具学演習	
					▶ スポーツ理学療法学特論 / 臨床理学療法学特論 / ペインリハビリテーション / リサーチ・スキルズ / クリニカルリーズニング
		地域における理学療法学		▶ 地域理学療法学 / リハビリテーション活動演習	
					▶ 地域理学療法学実習
		臨床実習	▶ 検査測定実習	▶ 臨床実習指導 / 臨床評価実習	
					▶ 臨床総合実習Ⅰ・Ⅱ
	科目実践連携	卒業研究			▶ 卒業研究
		医療専門職のための実践連携		▶ 理学療法学研究法演習Ⅰ・Ⅱ	▶ 理学療法管理学 / 理学療法学応用セミナーA・B

カリキュラムで身につく力

解剖学B実習

理学療法学を学ぶ上で必須の基礎知識である人体の構造や形態を学修します。その知識をもとに、身体中の骨や筋肉、血管、神経などの位置を体表面から実際に手で触れることで3次的に理解していきます。

主な身につく力



情報処理能力



課題解決力



洞察力



探究心



協働性

臨床神経学

脳卒中・頭部外傷など、機能回復や社会復帰に向けてリハビリテーションを必要とする疾病について学びます。専門性の高い知識を得られるだけでなく、脳機能を理解することで“人間”の根源に触れることができます。

主な身につく力



情報処理能力



論理的思考力



課題解決力



洞察力

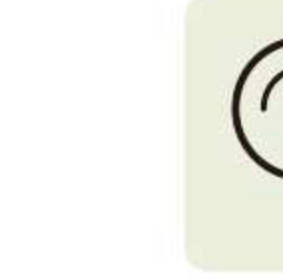


探究心

運動学

人体の運動機構を科学的に考えるために、骨・関節や筋肉、靱帯、腱を中心とする運動器の構造と機能、物理学に基づく生体力学などを理解し、運動関連障害を分析し治療するための基礎を学びます。

主な身につく力



課題発見力



論理的思考力



課題解決力



探究心

臨床理学療法学C

内部障害(見た目に分からない身体内部の障害)に対して、リハビリテーションを行うために必要な基礎知識を身につけます。循環器疾患、呼吸器疾患、代謝疾患などの病態の理解を深め、リスク管理や理学療法について学びます。

主な身につく力



論理的思考力



課題解決力



探究心



他者理解